



2012年度予算要望書提出

日本共産党あきる野市議団は、11月14日、2012年度のあきる野市予算編成に向けて臼井 孝市長宛に予算要望書を提出しました。以下その全文をお知らせします。

2012年度あきる野市予算編成に当たっての要望書

はじめに

総務省統計局が10月28日に公表した資料によると、就業者数は6276万人、前年同月に比べ33万人の減少。雇用者数は5483万人、前年同月に比べ28万人減少しています。就業率は56.9%、前年同月と比べると0.2ポイントの低下だと報道されています。

年収200万円以下の働く貧困層は1200万人となり4人に1人となっています。本市においても景気低迷の影響で給与所得は一人23万円も減少するなど、市民の暮らしは大変な状況にあります。

3月11日に東日本で起こった大震災と福島第一原発事故は自然災害と人災が同時に重なり、戦後最大の惨事となりました。さらに、最近ではギリシャの経済破綻が世界中に影響を与え急激な円高傾向がすすみ、輸出大企業の経営に大きな影響を与え始めパナソニック、TDKなどで次々と大量のリストラ解雇が発表されています。TPPへの参加、消費税増税、医療費負担の増大、復興増税などの政治の動きは、国民・市民の可処分所得の大きな縮小につながります。

このような日本の経済社会にあって地方自治体の任務はかつてない非常事態に置かれています。

地方自治法第1条の2では、地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を広く担うものとし、第2条の14では、その事務を処理するに当たっては、住民の福祉の増進に努めるとともに、最小の経費で最大の効果を挙げるようにしなければならないと定めています。したがって、あきる野市の住民及びその滞在者の福祉の増進に全力をあげるべきと考え、市民の暮らしの緊急課題である以下の項目について、2012年度の予算編成に反映されるよう要望します。

法律相談

12月20日(火) 13時30分～15時

予約が必要です。市議団までご連絡ください。

緊急要望

- ① 子どもたちを放射能汚染から守るため、放射線量測定箇所を増やし、よりきめ細かい対応をしてください。また、今後も測定結果を広報で知らせるなど速やかに市民に情報を提供してください。
- ② 防災計画の更なる見直しを行ってください。
- ③ 小中学校のすべての教室に早急にエアコンを設置してください。
- ④ 秋川駅自由通路のエレベーター設置計画を速やかに進めてください。

1、医療・介護

- ① 国民健康保険税を引き下げてください。また、資格証明書の発行は今後も行わないでください。
- ② 低所得者の介護保険料を軽減してください。
- ③ いきいきセンターの温水プールの冬季休業を中止し、地域の「いきいき元気づくり事業」など、予防重視型の施策を充実してください。
- ④ 市民検診の検診項目をふやし、受診率の向上に努めてください。
- ⑤ 不足している医師の確保など、あきる医療センターの充実を図ってください。

裏面へつづく

12月議会日程

- 11月21日 (月) 請願・陳情しめきり
- 11月29日 (火) 議案審議
- 11月30日 (水) 一般質問
- 12月 1日 (木) 一般質問
- 12月 2日 (金) 一般質問
- 12月 6日 (火) 総務委員会
- 12月 7日 (水) 環境建設委員会
- 12月 8日 (木) 福祉文教委員会
- 12月15日 (木) 定例会最終日

2、子育て支援

- ① 公立保育園を増設し、保育の必要な方が全員保育園を利用できるようにしてください。
- ② 学童クラブの待機児童解消と時間延長をしてください。
- ③ 保育料の値上げは行わないでください。
- ④ 無認可・認可を問わず幼稚園・幼児園への補助を増額してください。

3、障がい者福祉

- ① 障がいがある市民の就労の場を増やしてください。
- ② 市役所前の障がい者用駐車場に屋根を設置してください。
- ③ 虹の家をはじめ、あきる野市の障がい者施設に市から法外援助をしてください。

4、教育の充実

- ① 通学路の安全整備に力を入れ、交通擁護員を増やしてください。
- ② 標準服・学校給食費をはじめ、修学旅行費・補助教材費など義務教育の父母負担の軽減に努力してください。
- ③ 学校の設備・整備をはじめ、各学校の要望書の内容を精査し、早急に予算措置をとるなど実行してください。

5、市民サービス

- ① 「るのバス」の台数を増やし、市民の足を確保してください。
- ② 五日市地域をはじめ、バスが入れない狭い地域などの交通不便対策を早急に進めてください。
- ③ 公民館を始め公共施設の使用料を軽減してください。

6、まちづくり

- ① 旧秋川高校跡地及び周辺地区の土地利用計画は産業系でなく、市民が望んでいる福祉・教育ゾーンと位置づけて計画を進めてください。
- ② 個人住宅の耐震診断と耐震化の補助金を増額してください。また、地元建設業者の仕事を増やす「住宅リフォーム助成制度」をつくってください。
- ③ 防災無線が聞こえない地域やうるさい地域など、よく調査し、増設を含め地域の防災無線の充実を進めてください。
- ④ 五日市線の始発を早め、終電を遅くしてください。立川直通を増やしてください。また、東秋留駅踏切の安全対策を進めるよう関係機関に働きかけをしてください。

- ⑤ 武蔵引田駅周辺の区画整理事業は、見直しをふくめ、住民の意見をよく聞いて進めてください。下水道計画は区画整理事業と切り離して進めてください。
- ⑥ 生活道路の補修、拡幅、排水対策などしっかり計画を立てて着実に進めてください。
- ⑦ 歩道の整備や段差解消など、ユニバーサルデザインのまちを計画的に進めてください。また、信号機をはじめガードレール、カーブミラーなど道路の安全対策に力を入れてください。
- ⑧ ごみの減量・資源化・リサイクルを進め地球環境にやさしい施策を展開してください。ペットボトルは資源ごみと一緒に回収できるようにしてください。

7、産業振興

- ① 農業従事者、とりわけ、後継者が誇りを持って働けるよう支援してください。
- ② 秋川ファーマーズセンターの改修を進め、朝市の開催・助成など地産地消の産業振興に力を入れてください。
- ③ 商店街の活性化のため、きめ細かな施策を展開してください。

8、平和について

- ① 「非核平和都市宣言」をしてください。
- ② 騒音測定器を設置し、横田基地の米軍機の騒音対策を進めてください。

9、国や都に申し入れを

- ① 生活保護Ⅰ級地への引き上げを、国に求めてください。
- ② 介護保険制度の見直しに当たっては、保険料や利用料の引き上げを行わなくてすむよう、国へ補助金の増額を求めてください。
- ③ 小中学校のエアコン設置の補助金を増額するよう国や東京都に求めてください。

